

令和2年9月7日

保護者の皆様

流山市立東部中学校
校長 岩本 守

2学期における新型コロナ感染予防と教育過程の実施について

初秋の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察申し上げます。日頃より本校教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

新型コロナ感染については予断を許さない状況が続いていますが、生徒の安全を第一に考え、その上で段階的に通常の教育活動に戻していきたいと思います。そのためには保護者の方との連携が大切になります。下記の点にご留意いただき、ご理解とご協力をお願いします。

記

1 生徒の検温と健康観察の徹底を図る

- ①毎朝登校前に検温および健康観察を家庭で行う。健康カードに記載し持参する。
- ②風邪の症状、発熱（37.5℃以上）、体調不良は自宅療養とし、学校に連絡をする。
- ③同居の家族にも同様な状況がある場合には登校を控え、医師の指示を受ける。

2 家庭と学校との連絡について（以下のケースの場合すみやかに連絡をください）

- ①生徒が新型コロナ感染症に感染した、濃厚接触者に特定された。
- ②同居の家族が濃厚接触者に特定された、もしくはPCR検査を受けるように指示を受けた。

※学校から市教育委員会等に連絡をし、指示を受け対応します。

3 免疫力を高める生活づくり

- ①早寝早起き朝ご飯、規則正しい生活・バランスの取れた食事を取り免疫力を高める。
- ②手洗いの徹底。今後インフルエンザの予防接種を受けるようご検討ください。

4 学校における感染予防等の対応

健康観察の徹底…生徒教師共に毎日検温する。生徒の検温はカードにて確認をする。

- ①手洗いの徹底→登校時・休み時間後・技能教科授業後・清掃後行う。
- ②換気の徹底 休み時間の換気の徹底（保健委員）活動中上窓・対角線を特に開ける。
- ③消毒の徹底→下校時、電気スイッチ・ドアノブ・手すりの消毒・冷水機ボタン・トイレ流しとボタン→教師消毒班で実施する。

＜今後の実施の方向で準備するもの＞

- ①音楽の合唱指導（一人ひとり横1㍍縦2㍍の間をあけて練習・フェイスシールド使用）※シールドは学級で消毒する。教室と特別教室を使用し、密を防ぐ。ピアニカは使用しない。合わせる時は体育館等広いスペースで行う。マスク・シールド使用。
- ②家庭科の調理実習の実施…感染予防の徹底の上、実施する。一人でつくり、一人で食べるなど共用する機会を減らす。
- ③体育の体が触れる至近距離での運動の禁止…今年柔道の授業は行いません。

※あくまでも8月段階の案です。今後の状況変化により変わる場合はお知らせします。